

政令番号354 フタル酸ジ-n-ブチル

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」（平成30年度）

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・ 移動量 合計
		大気への 排出	水域への 排出	土壌への 排出・ 所内埋立	排出量 合計	下水道への 移動量	廃棄物 搬出	移動量 合計	
1	北海道								
2	青森県						2.5E+0	2.5	2.5
3	岩手県								
4	宮城県								
5	秋田県								
6	山形県								
7	福島県						1.0E+3	1,021.0	1,021.0
8	茨城県	5.5E+0	7.0E-1		6.2		2.2E+2	222.9	229.1
9	栃木県	8.5E+0	4.1E+1		49.5		3.7E+2	374.0	423.5
10	群馬県								
11	埼玉県	3.0E+0			3.0	6.0E+0	4.9E+2	496.3	499.3
12	千葉県	6.2E+1			61.5		1.5E+3	1,474.4	1,535.9
13	東京都						2.0E+3	2,002.0	2,002.0
14	神奈川県					8.5E+1	1.1E+4	10,611.2	10,611.2
15	新潟県	3.5E+0			3.5		1.6E+1	16.4	19.9
16	富山県		3.6E+0		3.6				3.6
17	石川県	8.4E+0			8.4		4.2E+2	420.0	428.4
18	福井県	3.9E+1			39.0		2.5E+2	253.0	292.0
19	山梨県								
20	長野県	2.3E+1			22.7		2.9E+3	2,930.0	2,952.7
21	岐阜県	7.5E+1	2.0E+0		77.0		5.3E+3	5,340.0	5,417.0
22	静岡県	8.8E+0			8.8		8.2E+2	819.0	827.8
23	愛知県	1.5E+2	9.0E-1		148.4		2.3E+3	2,294.7	2,443.1
24	三重県	7.6E+0			7.6		1.5E+3	1,525.0	1,532.6
25	滋賀県	4.8E+1			47.8		6.2E+2	620.0	667.8
26	京都府						7.0E+0	7.0	7.0
27	大阪府	8.0E+0			8.0		2.5E+3	2,520.1	2,528.1
28	兵庫県	6.5E+2			646.9		1.1E+3	1,142.8	1,789.7
29	奈良県	2.0E+0			2.0		1.0E+0	1.0	3.0
30	和歌山県		4.0E+1		40.0		9.4E+1	93.8	133.8
31	鳥取県								
32	島根県								
33	岡山県	4.3E+0			4.3		4.1E+3	4,100.0	4,104.3
34	広島県		5.0E-1		0.5		2.2E+2	220.0	220.5
35	山口県	3.0E+0			3.0				3.0
36	徳島県								
37	香川県								
38	愛媛県								
39	高知県								
40	福岡県	5.0E-1			0.5		2.0E+2	201.2	201.7
41	佐賀県	1.1E+3			1,110.0		8.9E+2	891.7	2,001.7
42	長崎県								
43	熊本県						6.4E+1	64.0	64.0
44	大分県	7.1E+1			71.0		5.6E+3	5,600.0	5,671.0
45	宮崎県						3.8E+3	3,820.0	3,820.0
46	鹿児島県	1.2E+1			12.0		1.5E+3	1,490.0	1,502.0
47	沖縄県								
全 国		2.3E+3	8.9E+1		2,385.2	9.1E+1	5.0E+4	50,574.0	52,959.2

注1) 農薬は使用先別使用量として別表にも示している。